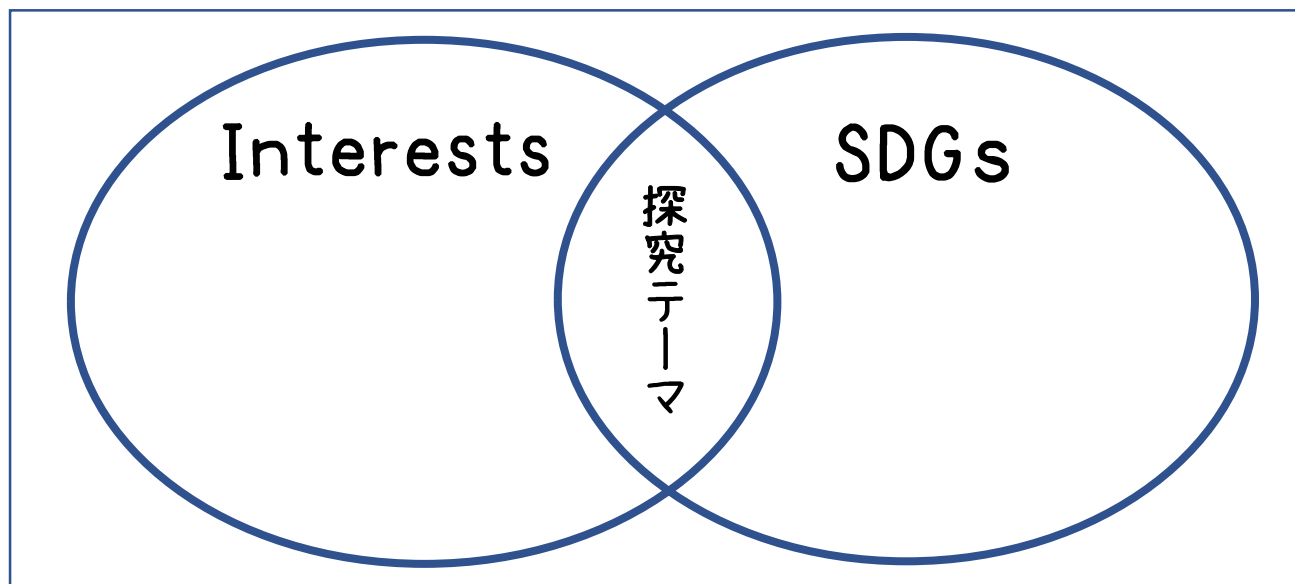


探究Ⅰ(FR) ミニ探究ワークシート

1年 組 番 氏名

講座のテーマ

- ① 講座のテーマの中で、「自分が興味・関心を持つもの(Interests)」と「社会・地域・他の誰かにとっての課題や必要性のあるもの(SDGs)」を書き出してみよう。



- ② ①で書き出した Interests と SDGs の中で、両方を満たすテーマ(=探究テーマ)を見つけよう。

探究テーマ「_____」

- ③ ②で見つけた探究テーマについて、思いつく「疑問」を書き出してみよう。

- ④ 探究テーマや、③の疑問に関して、情報収集をして分かったことを書き出してみよう。

Point ③と④を繰り返すことで、探究テーマに関する理解を深めていこう。

⑤ ③と④をヒントに、リサーチクエスション(単純な疑問ではなく、より具体的な問い)を立てよう。

⑥ 仮説(⑤のリサーチクエスションに対する予想の答え)を立てよう。

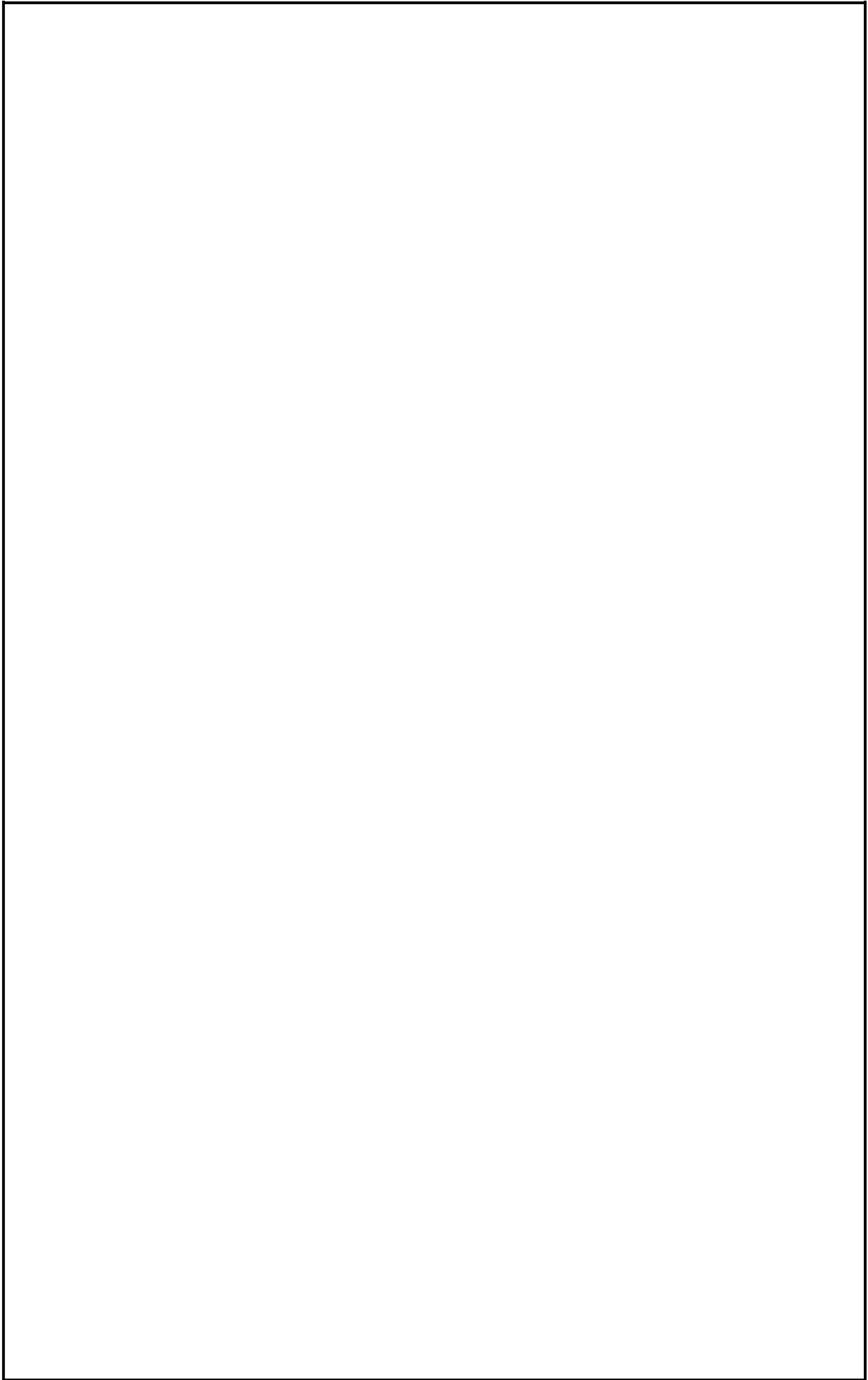
⑦ 仮説を検証する方法を考えよう。

Point ⑦が実現可能か考えながら、具体的な方法を模索しよう。

ミニ探究活動 研究計画書（提出用）

「ミニ探究活動を進めるにあたって（ガイダンス）」の資料の記述を参考にしながら，研究計画書を書こう。

研究テーマ**研究動機****リサーチクエスション****研究の目的・意義及び仮説**



研究手法

参考文献

「ミニ探究活動」におけるルーブリック評価表

◎ 当てはまる項目の□に「黒色で✓」をつけましょう(✓＝1点とします) → 先生からの評価は、「赤色の✓」です。

達成段階 身に付けたい力	評価に用いるもの	C 段階	B 段階	A 段階	自己 評価	教員 評価
○課題の設定力(1) (注)社会的な課題の場合に使用する 《定義》 解決したい, 解決すべき研究テーマ・リサーチクエスチョン・仮説を設定する	「研究計画書」 研究テーマ 研究動機 リサーチクエスチョン 研究の目的・意義及び仮説	<input type="checkbox"/> 研究テーマを設定している <input type="checkbox"/> リサーチクエスチョン(・仮説)を設定している <input type="checkbox"/> 自分の興味・関心のある研究テーマを設定している	<input type="checkbox"/> 「どの地域」の「いつ」の課題かを説明できている <input type="checkbox"/> 「誰」に、「どのような」問題が生じているか説明できている <input type="checkbox"/> 何を明らかにしたいか明確に示している	<input type="checkbox"/> 過去にどのような取り組みや研究があり, どのようなことがわかっているか説明できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」, 「概念」などを理解している <input type="checkbox"/> この研究を行うことで, 社会や学術にどのような貢献が見込めるか説明できている		
○課題の設定力(2) (注)学術分野の場合に使用する 《定義》 解決したい, 解決すべき研究テーマ・リサーチクエスチョン・仮説を設定する	「研究計画書」 研究テーマ 研究動機 リサーチクエスチョン 研究の目的・意義及び仮説	<input type="checkbox"/> 研究テーマを設定している <input type="checkbox"/> リサーチクエスチョン(・仮説)を設定している <input type="checkbox"/> 自分の興味・関心のある研究テーマを設定している	<input type="checkbox"/> 用語や概念, 原理, 数式などを理解できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」, 「原理」, 「数式」などが何かを説明している(理解できていなくてもよい) <input type="checkbox"/> 何を明らかにしたいか明確に示している	<input type="checkbox"/> 過去にどのような取り組みや研究があり, どのようなことがわかっているか説明できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」, 「概念」, 「原理」, 「数式」などを理解している <input type="checkbox"/> この研究を行うことで, 社会や学術にどのような貢献が見込めるか説明できている	/9	/9
○先行研究・事例の調査力 《定義》 発見した課題に対して, 先行研究・事例について調査する	「研究計画書」 研究の目的・意義及び仮説 リファレンス	<input type="checkbox"/> 他人からの伝聞や一般的に言われている事柄・知識をもとに述べている(注)次の項目を満たしていれば, 1点与える <input type="checkbox"/> 過去の少なくとも一つの研究・事例を先行研究として提示している	<input type="checkbox"/> 過去の二つ以上の研究・事例を先行研究として提示している <input type="checkbox"/> 信頼できる情報源を用いている(注)メソッドP.36～38に挙げられているものを用いる。 Wikipedia・専門家でない一個人が発信しているWebサイトを除く <input type="checkbox"/> 引用した箇所と自分自身が書いた箇所を区別できるように記述している	<input type="checkbox"/> 過去の二つ以上の研究・事例を比較しながら, 先行研究として提示している <input type="checkbox"/> 引用文献・参考文献のリストを「引用のルール」に従って提示している	/7	/7
○探究活動の立案力 《定義》 調査・研究の目的を理解し, 適切な計画を立案する	「研究計画書」 研究手法	<input type="checkbox"/> リサーチクエスチョン(・仮説)に答えられる(近づける)手法である <input type="checkbox"/> 実現可能な研究手法になっている <input type="checkbox"/> 必要になるものや事前に準備すべきことを検討している	<input type="checkbox"/> 先行研究や専門書等を基に, 研究手法を検討している <input type="checkbox"/> 調査・研究で得られた結果を分析する方法を記述している <input type="checkbox"/> 今後の研究スケジュールについて記述している	<input type="checkbox"/> 研究手法を読んで, 読者がその研究を再現できる程度の詳しさを記述している <input type="checkbox"/> 研究手法では明らかにならない限界について触れている <input type="checkbox"/> 研究に関するリスク管理について提示している	/9	/9
○研究の記録力 《定義》 探究活動の記録のつけ方に従い, 正確に記録を残す	「研究の記録」	<input type="checkbox"/> 活動の度にノートなどに記録をし, 残している <input type="checkbox"/> 断片的な記述の部分もあるが, 記入する項目は満たしている(プリントNo.9-2参照)	<input type="checkbox"/> 第三者が見てもいつ何をしたか分かるように, 記入する項目を満たしている <input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事を基に, 次の活動に向けた反省や考察, 計画などが記されている	<input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事について, 信頼性や探究方法の妥当性について吟味している <input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事について, 限界などについて吟味している	/5	/5
評価小計 A (基礎点)					/30	/30

「ミニ探究活動」におけるルーブリック評価表

◎ 当てはまる項目の□に「黒色で✓」をつけましょう(✓＝1点とします) → 先生からの評価は、「赤色の✓」です。

1年__組__番 氏名_____

達成段階 身に付けたい力	評価に用いるもの	C 段階	B 段階	A 段階	自己 評価	教員 評価
①～1 課題の設定力 (1) (注)社会的な課題の場合に使用する 《定義》 解決したい、解決すべき研究 テーマ・リサーチクエスト・仮説を設定する	「研究の記録」 「研究計画書」 研究テーマ 研究動機 リサーチクエスト 研究の目的・意義及び仮説	<input type="checkbox"/> 研究テーマを設定している <input type="checkbox"/> リサーチクエスト(・仮説)を設定している <input type="checkbox"/> 自分の興味・関心のある研究テーマを設定している	<input type="checkbox"/> 「どの地域」「いつ」の課題かを説明できている <input type="checkbox"/> 「誰」に、「どのような」問題が生じているか説明できている <input type="checkbox"/> 何を明らかにしたいか明確に示している	<input type="checkbox"/> 過去にどのような取り組みや研究があり、どのようなことがわかっているか説明できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」、「概念」などを理解している <input type="checkbox"/> この研究を行うことで、社会や学術にどのような貢献が見込めるか説明できている		
①～2 課題の設定力 (2) (注)学術分野の場合に使用する 《定義》 解決したい、解決すべき研究 テーマ・リサーチクエスト・仮説を設定する	「研究の記録」 「研究計画書」 研究テーマ 研究動機 リサーチクエスト 研究の目的・意義及び仮説	<input type="checkbox"/> 研究テーマを設定している <input type="checkbox"/> リサーチクエスト(・仮説)を設定している <input type="checkbox"/> 自分の興味・関心のある研究テーマを設定している	<input type="checkbox"/> 用語や概念、原理、数式などを理解できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」、「原理」、「数式」などが何かを説明している(理解できていなくてもよい) <input type="checkbox"/> 何を明らかにしたいか明確に示している	<input type="checkbox"/> 過去にどのような取り組みや研究があり、どのようなことがわかっているか説明できている <input type="checkbox"/> 研究を行う上で理解するべき「時代背景」や「社会の状況」、「概念」、「原理」、「数式」などを理解している <input type="checkbox"/> この研究を行うことで、社会や学術にどのような貢献が見込めるか説明できている	/9	/9
②先行研究・事例の調査力 《定義》 発見した課題に対して、先行研究・事例について調査する	「研究の記録」 「研究計画書」 研究の目的・意義及び仮説 リファレンス	<input type="checkbox"/> 他人からの伝聞や一般的に言われている事柄・知識をもとに述べている (注)次の項目を満たしていれば、1点与える <input type="checkbox"/> 過去の少なくとも一つの研究・事例を先行研究として提示している	<input type="checkbox"/> 過去の二つ以上の研究・事例を先行研究として提示している <input type="checkbox"/> 信頼できる情報源を用いている (注)メソッドP.36～38に挙げられているものを用いる。Wikipedia・専門家でない個人が発信しているWebサイトを除く <input type="checkbox"/> 引用した箇所と自分自身が書いた箇所を区別できるように記述している	<input type="checkbox"/> 過去の二つ以上の研究・事例を比較しながら、先行研究として提示している <input type="checkbox"/> 引用文献・参考文献のリストを「引用のルール」に従って提示している	/7	/7
③探究活動の立案力 《定義》 調査・研究の目的を理解し、適切な計画を立案する	「研究の記録」 「研究計画書」 研究手法	<input type="checkbox"/> リサーチクエスト(・仮説)に答えられる(近づける)手法である <input type="checkbox"/> 実現可能な研究手法になっている <input type="checkbox"/> 必要になるものや事前に準備するべきことを検討している	<input type="checkbox"/> 先行研究や専門書等を基に、研究手法を検討している <input type="checkbox"/> 調査・研究で得られた結果を分析する方法を記述している <input type="checkbox"/> 今後の研究スケジュールについて記述している	<input type="checkbox"/> 研究手法を読んで、読者がその研究を再現できる程度の詳しさを記述している <input type="checkbox"/> 研究手法では明らかにならない限界について触れている <input type="checkbox"/> 研究に関するリスク管理について提示している	/9	/9
④研究の記録力 《定義》 探究活動の記録のつけ方に従い、正確に記録を残す	「研究の記録」	<input type="checkbox"/> 活動の度にノートなどに記録をし、残している <input type="checkbox"/> 断片的な記述の部分もあるが、記入する項目は満たしている(プリントNo.9-2参照)	<input type="checkbox"/> 第三者が見てもいつ何をしたか分かるように、記入する項目を満たしている <input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事を基に、次の活動に向けた反省や考察、計画などが記されている	<input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事について、信頼性や探究方法の妥当性について吟味している <input type="checkbox"/> 活動により明らかにされた事について、限界などについて吟味している	/5	/5
④探究活動の実践力 《定義》 ③の計画に基づき、安全で適切な調査・研究を実践する	「研究の記録」	<input type="checkbox"/> 計画に基づいて、1回目の調査・研究を実践している <input type="checkbox"/> 1回目の調査・研究で得られた結果から、リサーチクエスト(・仮説)に答えられて(近づけて)いるかを振り返っている	<input type="checkbox"/> 1回目の調査・研究で得られた結果から新たな問いを立て、リサーチクエスト(・仮説)や研究手法の見直し・改善、深化を行うことができる <input type="checkbox"/> 複数回調査・研究を行い、その都度リサーチクエスト(・仮説)に答えられて(近づけて)いるかを振り返っている	<input type="checkbox"/> 複数回調査・研究を行い、その都度得られた結果から新たな問いを立て、リサーチクエスト(・仮説)や研究手法の見直し・改善、深化を行うことができる <input type="checkbox"/> 社会問題や既存の学術分野における新たな提案・発見につながる結果を得ている		
⑤～1 結果の分析・処理力 (1) (注)定量調査に対して使用する 《定義》 調査・研究で得られた結果を「定量データ」として扱い、考察に向けて適切に分析・処理する	「研究の記録」	<input type="checkbox"/> 得られた結果を「定量データ」にすることができている <input type="checkbox"/> 「定量データ」について、グラフや図・表、基本統計量などを用いて表現している	<input type="checkbox"/> 「定量データ」について、適切な手法を選んで適切にまとめている <input type="checkbox"/> まとめたものを基に、調査・研究で得られた結果について1つの視点から分析をしている	<input type="checkbox"/> まとめたものを基に、調査・研究で得られた結果について複数の視点から分析をしている <input type="checkbox"/> 結果からわかることについて、別の研究・事例やすでに知られている物事を基に分析している(裏付け、比較など) <input type="checkbox"/> 誤差や有意差について述べている <input type="checkbox"/> 実験・観察の場合、研究の再現性について確かめている		
⑤～2 結果の分析・処理力 (2) (注)定性調査に対して使用する 《定義》 調査・研究で得られた結果を「定性データ」として扱い、考察に向けて適切に分析・処理する	「研究の記録」	<input type="checkbox"/> 得られた結果を「定性データ」にすることができている <input type="checkbox"/> 「定性データ」について、図解化したり、写真や画像について特徴をまとめたり、ディスカッションした意見のまとめを作成したりしている(メソッドP.110～111、プリントNo.9-3参照)	<input type="checkbox"/> 「定性データ」について、適切な手法を選んで適切にまとめている <input type="checkbox"/> まとめたものを基に、調査・研究で得られた結果について1つの視点から分析をしている	<input type="checkbox"/> まとめたものを基に、調査・研究で得られた結果について複数の視点から分析をしている <input type="checkbox"/> 結果からわかることについて、別の研究・事例やすでに知られている物事を基に分析している(裏付け、比較など) <input type="checkbox"/> 自分の分析結果と異なる立場の意見について、分析している		
⑥結果の考察力 《定義》 ③～⑤の能力に基づいて、結果を考察する	(評価しない)	<input type="checkbox"/> 調査・研究で明らかになったこと(ならなかったこと)について考察している <input type="checkbox"/> 仮説の真偽やリサーチクエストに対する答えについて、考察し、結論を得ている	<input type="checkbox"/> 仮説の真偽やリサーチクエストに対する答えについて、分析・処理したことを基に考察し、結論を得ている <input type="checkbox"/> 結論から導き出される新たな問いや研究で解決できなかったことについて述べている	<input type="checkbox"/> 社会的な課題や学術分野における研究の意義と得られた結論を結びつけている <input type="checkbox"/> 社会的な課題や学術分野へどのような貢献が見込めるかについて述べている		
⑦論理的表現力 《定義》 調査・研究の結果と考察を論理的にまとめ、説得力をもって研究報告書として表現する	(評価しない)	<input type="checkbox"/> 研究報告書を、項目立てし、文章で表現している <input type="checkbox"/> グラフの下や図の上にキャプションをつけている <input type="checkbox"/> 研究で得られた結果を根拠とし、説得力のある表現をしている	<input type="checkbox"/> 効果的な技法(バグ・ラフティング、帰納法、演繹法など)を適切に活用し、わかりやすく表現している <input type="checkbox"/> 引用した箇所と自分自身が書いた箇所を区別できるように記述している	<input type="checkbox"/> 結論について、別の研究・事例やすでに知られている物事を用いて、説得力のある表現をしている(裏付け、比較など) <input type="checkbox"/> 引用文献・参考文献のリストを「引用のルール」に従って提示している		
⑧情報発信力 《定義》 研究報告書を基に、他者に研究内容を発信するとともに、質疑や他者の発表を聞くことで自分の知見を広げる	(評価しない)	<input type="checkbox"/> 研究について、他者に口頭発表またはポスター発表をすることができる <input type="checkbox"/> 口頭発表またはポスター発表のマナーを守って発表することができる <input type="checkbox"/> 他者の発表に対して、自分の感じたことを述べることができる	<input type="checkbox"/> プレゼンテーションの資料やポスターを、見やすくなるよう工夫して作成している(情報の授業で用いるテキスト「パーフェクトガイド情報」参照) <input type="checkbox"/> 発表者からの質疑に対して、回答できている <input type="checkbox"/> 他者の発表に対して、疑問に感じたことを質問することができる	<input type="checkbox"/> 研究について、適切な資料、動画、演示等を用いるなど効果的な表現方法で発表している <input type="checkbox"/> 発表者からの質疑の内容をうけ、内容や方法を改善している <input type="checkbox"/> 他者の発表に対して、新たな視点を導き出せるような提案を述べている		

ミニ探究活動のガイダンス資料を参考にしながら、探究活動の記録を残そう。ページが足りない場合は、担当教員に申し出ること。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.